

栃 木

社会医療法人中山会 宇都宮記念病院 呼吸器外科

1 施設概要

昭和 38 年、千葉大学第二外科、中山恒明先生の門下生たちが宇都宮の地に中山外科医院を開院しました。法人名の中山会の由来はここからきております。昭和 39 年には宇都宮外科医院、昭和 40 年には医療法人中山会宇都宮外科病院となり、昭和 60 年には医療法人中山会宇都宮記念病院と名称を変更、同時に検診センターを併設しました。平成 20 年に現在の新病院に生まれ変わり、検診部も総合健診センターと名称変更しました。平成 26 年には社会医療法人となり現在に至っています。さらに、同年 11 月には日本医療機能評価機構の認定を取得しました。



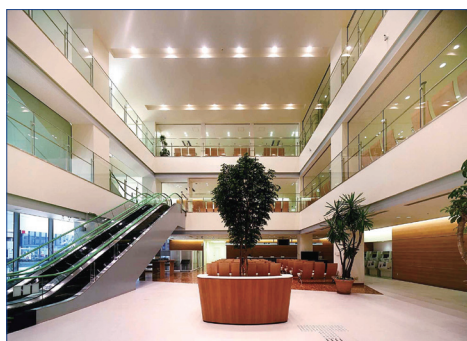
副院長 池田康紀



科長 関 哲男



病院外観



ロビー

2 病院理念・方針

理念

「すべては患者様のために」

基本方針

- ① 患者様のことを第一に考え、思いやりのある温かい医療を提供します。
- ② 地域に根ざした信頼される病院を目指し、急性期医療を中心に質の高い安全医療を提供します。
- ③ 根拠に基づく医療を提供し、患者様には十分な説明・情報を開示すると同時にプライバシーの保護には十分な配慮をします。
- ④ 地域医療機関との連携を行い、地域医療の発展に努めます。
- ⑤ 職員の質の向上に努めるとともに、健全な病院運営を行います。

3 呼吸器科(呼吸器外科・呼吸器内科)診療内容

呼吸器外科は 2003 年 4 月県内の民間病院としては初めて標榜しました。現在、呼吸器内科は非常勤医師による週に 1 回のみの診察のため、呼吸器外科・内科共同で呼吸器科として、気管支喘息、COPD（慢性肺気腫）、間質性肺炎、サルコイドーシス、結核、非結核性抗酸菌症、肺がん化学療法、重症肺炎などの診断・治療をあわせて行なっております。また、当院は健診センターを併設しており、胸部レントゲン（検診）・CT（ドック）の二次検（精密検査）患者様も多くご来院されます。受診された当日に高解



呼吸器外科手術室

像度 320 列 MDCT による検査と画像診断の説明を行なっています。特に早期肺癌の発見には力を入れており当院で発見された肺がんの 60% は 2 cm 以下の早期肺癌で、5 年生存率 95% 以上の成績です。

現在池田康紀（副院長兼主任科長）、関哲男（科長）、田村元彦（呼吸器外科非常勤）、平澤康孝（呼吸器内科非常勤）計 4 名で診療にあたっております。外来においては化学療法室にて肺がんに対する抗腫瘍剤治療も行っております。

肺癌の手術に関してはほぼ全例を胸腔鏡下手術で行っております。また自然気胸に関しては年間 20 ～ 30 例程度の胸腔鏡手術件数があり、軽症から難治性まであらゆる症例に対応しています。当院は内視鏡手術専用ルームがありハイビジョン胸腔鏡を使用しております。手術以外にも気管支内視鏡、針生検から胸腔鏡検査など呼吸器疾患全般にわたり専門的対応を行っております。

なお当院は日本外科学会修練施設、日本呼吸器外科学会認定関連施設、日本呼吸器内視鏡学会認定関連施設、日本胸部外科学会教育施設、日本呼吸器学会認定関連施設です。

4 診療・研究実績

気管支内視鏡は平成 24 年度が 97 件、平成 25 年度が 84 件でした。局所麻酔下気管支鏡検査以外にラリゲルマスクとプロポフォル静脈麻酔を併用した非意識下検査や治療（内視鏡的レーザー焼灼術や気管支拡張術、異物摘出術）なども行っています。また肺癌が疑われる症例に関しては、検査と同時に迅速細胞診をおこなっており、肺癌診断率の向上に努めています。

肺癌の手術はほぼ全例 Hybrid VATS でおこなっており、皮膚切開は 5 ～ 7 cm の小開胸で、傷は埋

没縫合のため抜糸はなく約 1 週間程度の入院です。肺葉切除が基本ですが、2 cm 以下の早期肺癌症例が多いため、区域切除術も積極的に行っております。また獨協医大病理学教室の協力の下で術中病理診断も行っています。一方、自然気胸などは細径光学視管やミニループリトラクターなどの細径鉗子を用いた reduced port surgery をおこない整容的にも心がけています。

手術件数は平成 24 年度が全身麻酔下症例 60 例（内訳：肺癌 25 例、縦隔腫瘍 4 例、自然気胸などの嚢胞性疾患 16 例、その他 15 例）平成 25 年度が 64 例（内訳：肺癌 20 例、縦隔腫瘍 4 例、自然気胸などの嚢胞性疾患 30 例、その他 10 例）でした。平成 26 年度（12 月現在）が 65 例（肺癌 25 例、縦隔腫瘍 3 例、自然気胸 32 例、その他 5 例）その他手術以外では、集中治療が必要な重症肺炎や胸部外傷などの患者に対して、人工呼吸管理も当院でおこなっています。

研究業績は平成 24 年度総会発表 3 件、地方会 2 件、論文 2 件、平成 25 年度が総会発表 2 件、論文 2 件、平成 26 年度が総会発表 3 件、論文 1 件でほぼ毎年演題発表をしています。

5 今後の展望

当院は急性期病院としてさらに増床・発展の計画があります。民間病院ならではの融通性をもって、内科・外科の境界にこだわらない、呼吸器科を専門とする医師の育成に力を注いでいく所存であります。手術件数も増加の傾向ありますが、現在はマンパワー的に限界で、今後内科外科問わず呼吸器を専門とする若手医師の募集を急務としております。

（池田康紀）

概要	
名 称	社会医療法人中山会 宇都宮記念病院
所 在 地	〒 320-0811 宇都宮市大通り 1-3-16
最 高 経 営 責 任 者	会長 城守俊章
開 設 者	理事長 砂川正勝
管 理 者	病院長 崎尾秀彰
開 院	1963 年（昭和 38 年）11 月 1 日
許 可 病 床 数	193 床（一般）
診 療 科 目	24 科
各 種 指 定	日本循環器学会認定施設、日本外科学会指定施設、日本呼吸器外科学会関連施設、日本呼吸器内視鏡学会関連認定施設、ほか多数